

■主な施策

(1) 安全・安心の推進

ア 輸送の安全性の向上

- (ア) バス車両への安全装置の導入 101両
- (イ) バスドライブレコーダーの機能強化
ドライブレコーダーの映像を遠隔操作で確認し、非常時等に迅速に対応できるよう、クラウドシステムを導入
- (ウ) 鶴舞線可動式ホーム柵の整備
 - a 可動式ホーム柵の製造及び設置 順次稼働 平針駅、赤池駅
 - b 上小田井駅における可動式ホーム柵の設置検討に向けた調査
- (エ) 運輸安全マネジメントの推進

イ 災害対策・セキュリティ強化

- (ア) 浸水警報装置の整備 新栄町駅始め5駅
- (イ) 地下鉄車内カメラの設置
安全利用のため、令和10年度までに地下鉄全線に車内を撮影するカメラを設置
東山線 54両 (9編成)、名城・名港線30両 (5編成) 令和8年度設置
- (ウ) 地下鉄駅構内カメラの増設
 - a 鶴舞線可動式ホーム柵設置に伴うカメラの整備
 - b 安全利用のため、トイレの出入口付近を撮影するカメラを増設
本山駅始め10駅12か所 令和8年度設置
中村日赤駅始め4駅5か所 令和9年度設置
熱田神宮伝馬町駅始め2駅2か所 令和10年度設置

ウ 計画的な維持管理

- (ア) バス車両の更新 101両
- (イ) 地下鉄車両の主要電気機器更新
- (ウ) 地下鉄構造物の長寿命化
- (エ) 地下鉄駅エレベーター・エスカレーターの更新
- (オ) 地下鉄電気設備の更新

(2) 快適性・利便性の高いサービスの提供

ア 施設のリニューアル

- (ア) バスターミナルの環境改善
工事 新瑞橋バスターミナル
- (イ) バス停留所施設の整備・改修
- (ウ) 地下鉄駅のリニューアル
部分改修
工事 中村日赤駅、東別院駅、港区役所駅 (2番出入口)、築地口駅 令和9年度完成
新栄町駅、熱田神宮伝馬町駅、名古屋港駅 令和10年度完成
設計 本陣駅、池下駅、港区役所駅
- (エ) 地下鉄駅のリフレッシュ 浅間町駅始め5駅
- (オ) 地下鉄駅構内トイレのリニューアル
利用者の快適性向上に向けた全ての便器の洋式化、温水洗浄便座の設置等の改修
工事 港区役所駅始め8駅9か所 令和8年度完成
日比野駅始め3駅4か所 令和9年度完成
設計 西高蔵駅始め9駅10か所

イ 誰もが利用しやすい環境づくり

- (ア) 地下鉄駅エレベーターの整備
工事 御器所駅、本山駅、新瑞橋駅、瑞穂運動場西駅、本郷駅
設計 ナゴヤドーム前矢田駅、大須観音駅
調査 黒川駅
- (イ) 地下鉄駅ホームと車両の段差・隙間の改善
工事 名城・名港線 7駅
桜通線
- (ウ) 地下鉄駅のバリアフリー設備の充実
- (エ) バス車内への液晶式停留所名表示器の設置 101両
- (オ) 地下鉄の車内案内表示装置の多言語化
- (カ) わかりやすい案内サインの整備
 - a ピクトグラムや駅番号を活用した案内サインなどの整備
 - b 降車駅での乗換等の利便性向上のため、乗車位置案内図を地下鉄駅のホーム階に設置
- (キ) 戦略的な情報発信
- (ク) 市バス・地下鉄のマナー啓発

ウ ニーズに対応したサービスの提供

- (ア) 定期券WEB予約サービスの導入
定期券購入の利便性向上を図るため、WEB予約サービスを導入
- (イ) キャッシュレス化の推進
クレジットカードタッチ決済等の導入に向けた自動改札機等の改修
クレジットカードタッチ決済 令和8年度導入
二次元コードを使用した乗車券 令和9年度導入
- (ウ) 地下鉄桜通線のダイヤ改正
通勤・通学利用者が集中する時間の混雑緩和を図るため、ダイヤを改正 (令和9年3月実施)

- (工) 地下鉄駅ホームの冷房化
 工事 中村公園駅、鶴舞駅、御器所駅（鶴舞線）、星ヶ丘駅
 設計 一社駅、港区役所駅、塩釜口駅、赤池駅

(3) まちの将来に向けた行動

ア まちづくり等との連携強化

- (ア) 栄駅の総合的な整備
 a 第2栄変電所の移設により生じた空間の活用検討
 b 東山線ホームの混雑緩和に向けた通路の一部改修工事
 (イ) リニア中央新幹線の開業に向けた名古屋駅の整備
 a 地下鉄名駅地下街（メイチカ）のリニューアルに伴う改修工事
 b 桜通線名古屋駅エスカレーター双方向化に向けた工事等

イ 環境負荷の低減

- (ア) 照明のLED化
 a バス停標識及びバスターミナル等の照明のLED化
 b 地下鉄駅構内及び車内等の照明のLED化
 (イ) 非化石エネルギー自動車の導入拡大の検討

ウ 子ども・子育てのサポート

- (ア) 授乳室の設置
 お子さま連れで利用しやすい環境を目指し、授乳室を駅構内に設置 東山公園駅

(4) 持続可能な経営の確立

ア 収入増加策の展開

- (ア) 広告料収入の確保
 a 東山線車内デジタルサイネージ広告を21編成から41編成へ拡大
 b 名古屋駅複数面連動型デジタルサイネージ広告の増設
 (イ) 資産の有効活用
 a 旧名城工場跡地 借地人の公募
 b 地下鉄駅バスターミナル用地 有効活用に向けた条件等の検討
 c 駅構内店舗 名城公園駅構内店舗の整備
 (ウ) 戦略的な利用促進策の展開
 敬老バス利用者や観光客などターゲット層を絞り込み、ニーズを捉えた戦略的な利用促進策を展開
 a 敬老バス利用者向け施策「アクティブシニアキャンペーン」
 b 観光客向け施策「やみつきなごめしきっぷ」
 c 市バスを利用していない若年層向け施策「市バスでPetit旅」
 (エ) イベントの開催などによるお出かけ促進
 a ウォーキングイベント
 b 体験型謎解きイベント
 c プロスポーツチームと連携した利用促進策
 (オ) 寄附金収入の確保

イ 事業運営の省力化・効率化

- (ア) 市バスの管理委託の拡大
 港明営業所の委託車両数を35両から40両へ増加
 (イ) 地下鉄車両の整備業務の効率化
 (ウ) デジタル技術の活用による業務の効率化
 a 事務作業の効率化を図るため、生成AIを活用
 b DXに向けた業務プロセスの最適化
 c ご意見管理システムの導入

(エ) 市バス事業の経営基盤強化

ウ 人材の確保・職員力の向上

- (ア) 安定的な人材確保
 (イ) 働きやすい環境づくり
 a 市バスの乗務員待機所や女性職員用トイレ等の整備
 b 地下鉄駅等における女性職員用施設の設置、仮眠室の個室化等
 (ウ) 健康経営の導入
 組織的に職員の健康増進を図るため、健康課題に基づいた推進計画を策定・推進
 (エ) 職員の教育訓練体制の強化
 地下鉄乗務員等に対する安全教育のためのシミュレータを更新

(5) 貸切バスの料金改定

- ア 貸切バスの料金改定（令和8年7月実施）

(参考) アジア・アジアパラ競技大会に向けた主な取組

- ア 鶴舞線可動式ホーム柵の整備
 イ 地下鉄駅構内トイレのリニューアル
 ウ 地下鉄駅エレベーターの整備
 エ 地下鉄駅エレベーター・エスカレーターの改修
 オ わかりやすい案内サインの整備
 カ キャッシュレス化の推進